



よみ たん せん
 日本一人口の多い村 **読谷村**
 人口41,642人 (令和2年12月末)

84号 2020年12月
 定例会



議員の皆さん、地域の為
 に頑張ってくれてありがと
 うございます。
 これからも、お体に気を
 付けてがんばってください。

やまうち
 題字：山内 こはる
 (渡慶次小学校5年)

議会だより



主な内容

◎一般質問.....p 6

2021年(令和3年3月発行)

撮影：松田正彦 委員
 撮影場所：ゆんた市場

ここに注目!!

このように使われます 議会のチェック（補正予算）

一般会計における9月定例会以後12月定例会までの補正予算の主な内容は以下の通りです。

◎ 第503回定例会補正（第6号）は歳入歳出6億6131万4千円増で予算現額212億4875万9千円とするものです。

- ・ 民生費において新規に65歳以上の高齢者と基礎疾患を有する希望者へのPCR検査を行う「一定の高齢者等へのPCR検査事業」に143万3千円。
- ・ 認可外保育施設助成事業で新型コロナウイルス感染症対策事業補助金650万円の増額、対象施設は13施設。
- ・ 認可保育園運営事業に800万円の増額。
- ・ 農林水産業費の農村公園維持管理事業に700万円の増、これは伊良皆地区運動広場の勾配修正等の改善対策費です。

主な議決結果

令和2年度第501回 臨時会 議決結果 令和2年10月19日

議案番号	件名	議決結果
議案第58号	令和2年度読谷村一般会計補正予算（第5号）	可 決
議案第61号	物品供給（読谷村学習者用コンピュータ等機器購入）契約について	可 決

令和2年度第503回 定例会 議決結果 令和2年12月18日

議案番号	件名	議決結果
議案第66号	令和2年度読谷村一般会計補正予算（第6号）	可 決
議案第67号	令和2年度読谷村診療所特別会計補正予算（第4号）	可 決
議案第68号	令和2年度読谷村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可 決
議案第69号	令和2年度読谷村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可 決

議案番号	件名	議決結果
議案第70号	令和2年度読谷村水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第71号	令和2年度読谷村下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第79号	令和2年度読谷補助飛行場跡地「大木地区」崖地対策工事請負契約の変更について	可決
議案第80号	令和2年度村道比謝牧原線整備工事請負契約の変更について	可決

件名	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	與那覇徳雄	仲眞朝雄	大城行治	山内政徳	上地利枝子	當間良史	津波古菊江	城間勇輝	山城正輝	松田昌邦	長浜宗則	比嘉幸雄	神谷嘉栄	上地正彦	松田眞武	伊佐眞弓	城間眞弓	國吉雅和	伊波篤
意見書第10号 日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書	可決		○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○

賛否あり！



山内政徳

反対

同条約には核保有国の署名がなされておらず保有国をまき込んでいく事が大事である。

保有国と非保有国との分断をまねく恐れがある事から本議案に反対する。



城間眞弓

賛成

日本は世界で唯一の核兵器による被爆国であり、今もなお被害者の苦しみは消えることがない。核の恐ろしさは声を大にしてしっかりと世界に発信するべきである。

被爆国として人類の恒久平和の旗振り役として、日本政府へ署名を求めることに賛成である。

文教厚生常任委員会 委員会報告

議案第78号・指定管理者の指定(読谷村診療所)について

可決



今後も安定した医療提供を行い地域貢献をめざします。

今後の診療所運営について、より安定した地域医療体制を図るため、現医師らにより立ち上げられた「一般社団法人楽和会」への指定管理が可決された。管理運営の基本方針として「公の施設」であることを念頭に「地域貢献」と「収益確保」の両立を目指して「読谷村」と協力体制を構築しながら運営にあたる。

議案第77号・指定管理者の指定(読谷学童クラブ)について

可決

放課後児童クラブの審査基準である、運営方針や事業内容等に着眼し、選定を行った。本会議にて全会一致で可決。昨年4月の喜名学童クラブに続き、今年の4月から読谷学童クラブも開所。



読谷小学校体育館2階、建設中の学童保育

陳情第2号 村内学童への放課後児童クラブ保育料軽減事業等を活用するよう求める陳情

可決



充実した学童保育を行うために補助の拡充を！

当陳情が本村の子ども達の安全安心な居場所づくりと質の高い保育の提供と同時に、利用者への負担軽減が図れるものとし、本会議により全会一致で可決。

可決 平成30年 請願第1号・トリイ通信施設における遺跡を現位置保存することに関する請願について

当埋蔵文化財は現世代や次世代に先人達が自然と共生し、生きて証や生活の様子を伝える貴重な文化遺産である。本村としても文化財保護法第3条に則って沖縄防衛局へ遺跡の現地保存に十分に考慮するよう、令和2年、教育長名で進達書が出された。よって本請願は本会議にて全会一致で可決された。



トリイ通信施設内の遺跡発掘調査の様子

ついに完成! 「ゆんたんざソフトボール場」

令和3年度より国際大会基準を満たすソフトボール場がいよいよオープン
利用時間 午前8時30分から午後7時30分まで **休場日** 火曜日・12月29日から1月3日

区 分			1時間あたりの使用料
			施設使用料
練習の場合 ※練習試合のときは、1団体の料金を徴収する。 (1面使用)	村 内	高校生以下	250円
		大学生・一般	600円
	村 外	高校生以下	1,000円
		大学生・一般	2,000円
		職業チーム	2,000円
大会の場合 (1面専用)	村 内	高校生以下	600円
		大学生・一般	1,200円
	村 外	高校生以上	1,500円
		大学生・一般	3,500円
その他の催物に専用する場合(2面専用)	村 内	1,200円	
	村 外	4,000円	



屋根つきベンチで日差しが強い日も安心!

附属設備

区 分		読谷平和の森球場	読谷村陸上競技場	残波岬ボールパーク	ゆんたんざソフトボール場
管理棟	4時間未満	1,500円	1,000円	1,000円	1,000円
	4時間以上	3,000円	2,000円	2,000円	2,000円



2面同時に使用できる広さ!

核兵器禁止条約発効万歳！

やましろ せい き
山城 正輝**核兵器禁止条約への政府の参加を要請！**

答 非常に画期的な条約である。「平和首長会議」において政府に要請している。本村では非核宣言の村として村内3ヵ所に碑の設置を行っている。

指定管理後の診療所診療は変わらず！

問 2026年には、125万円の黒字に転化するというのが、その根拠はどういうものか

答 実績と人員配置等5年間の試算から出てきた。外来機能を維持しながら在宅医療の充実に努める。

無症状者へのPCR助成は計画なし！

答 富士宮市は、一定条件を満たした希望者に対して一人当たり上限2万円を補助する制度となっている。現在のところ本村は計画していない。

コロナ対応少人数学級は対応中！

答 県は少人数学級を導入している。村としても教室や備品等の整備に努め対応しているところである。

教員の「変型労働時間制」導入に反対を！

答 まだ検討の段階であり、意向調査は行っていない。導入については、慎重であるべきと促している。

座喜味・喜名通り陶板補修 内部検討！

答 残った陶板は、保管し再利用を検討する。再設置については、コスト等課題が多いため立っていない。

座喜味ジョーガー道路、排水路整備検討！

答 道路については再度自治会と確認調整を行う。約130mの水路敷についても自治会と相談しながら検討していきたい。

座喜味チャーヤマ土砂撤去、一部通行可！

答 裸地を止めるためトンプロックを二段に積み重ねてある。畑地の人を通れるように考えながら対策をとっている。現状のまま長浜ダム維持管理もできる。



共販センター閉鎖後のやちむん販売所（福祉センター）

やまうち まさのり
山内 政徳**牧原自治会長及び有志の皆様から村長への要請について**

問 要請の内容について

答 嘉手納弾薬庫内にあるチチェーン御嶽前のフェンスを御嶽の後ろ側に移設を求める内容であった。

問 読谷村の対応はどう考えているか

答 村長及び関係者で沖縄防衛局に出向き、嘉手納弾薬庫にあるチチェーン御嶽前のフェンスの移設に関する要請書を提出している。引き続き、防衛局を始め関係機関と調整する。

読谷村共販センター閉鎖後の状況について

答 現在、同施設は村が直営管理を行いながら会議等で一部活用している。また庁内関係課にて同施設の位置づけ、活用について検討、意見交換を行う中で、今後は普通財産としての活用が有効との方向で調整を進めていく。

コロナ禍の状況について、生活保護、緊急小口資金、総合支援資金の申請状況

答 生活保護の申請状況は4月から11月で43件、緊急小口資金の申請状況は3月から10月末で635件、総合支援資金390件となっている。

国民健康保険について

問 減免申請の状況

答 申請201件、決定151件、却下41件、保留9件。減免額2,499万円、非自発的離職者に係る減免では申請及び決定78件、減免額925万7,800円。

村民無料のインフルエンザワクチンの予防接種状況はどうなっているか

答 10月31日時点で1歳から64歳までが述べ3,124人、65歳以上が3,819人接種している。今現在11月分の予診票、請求書が届いて約4,500枚ほどの予診票が届いていると報告を受けている。



国道58号線中央分離帯の雑草繁茂状況



ひが ゆきお
比嘉 幸雄

コロナ禍での役場テレワークの必要性

問 役場でも住民サービスを維持する為、テレワーク導入を早期に実現すべきでは

答 情報セキュリティーの確保に加え、労務管理の在り方・業務の選定等課題が多く慎重に検討する。

問 新聞報道で、総務省関連団体が開発したシステムが完成し実証実験が進むと聞く

答 全国の自治体も実証段階で、本格的な運用に至っていない。

住民の健康増進・医療崩壊防止策は

答 感染対策情報を随時村内福祉施設に提供し、インフルエンザ予防接種を行政措置予防接種として実施している。

問 オンライン診療について説明を求める

答 現在、体制づくりを進めている。

問 住民健診の受診率の向上対策は

答 かかりつけ医での個別健診を推奨する通知発送を行い受診機会の周知に努める。

読谷村土地開発行為の適正化に関する条例第4条の運用について以前と変わったか

答 分かりづらいとの指摘を受け理解できるようホームページの記載内容を更新した。

問 村は国・県とも定義が違うため、開発許可申請の可否を判断する基準が違う

答 開発行為の基準とそのものとは違う。

村内害獣対策について、その被害状況やイノシシ駆除対策の説明を求める

答 喜名・親志の嘉手納弾薬庫地区でキビ・芋・山芋に被害、10頭捕獲している。

国道58号線の安全対策について雑草繁茂の現状がある、除草回数を多くできないか

答 除草は年2～4回行っている。定期除草とは別に地元要望があればそのつど現場を確認し、対応を行っているとのこと。

〈提言〉是非、村から管理者に対し雑草繁茂の危険性除去を訴えてほしい。

座喜味城跡内にある木道



おおしろ ゆきはる
大城 行治

問 仮称・読谷村総合情報センターについて

答 情報センターについては、昨年1月からPFI手法を用いて開発できないか検討してきた。8社の企業とヒアリングを重ね、調査の結果、民間事業者の参入は十分に見込まれ、PFI手法による当施設整備の妥当性を確認することができた。又、情報センターだけでなく、役場前の南側敷地全部を考えており、そこにプラス賑わいが生まれる施設も合わせてできないかという事も考えている。現在、役場内で検討を進めている。財政的なこともあり、時期的なことは申し上げられない。今後、村内事業者の皆さんとも連携し商工会と話し合っている。

問 座喜味城跡保存活用計画書から

答 貴重な文化遺産である座喜味城を適切に保存・保護し、活用にかかる方針を定めて課題を克服し、文化財保護・啓蒙のみならず、観光や地域振興等に広く寄与することを目的に策定した。令和元年度11月から有料化についてのアンケート調査も実施した。

「100円～300円」という回答が83%を占め、座喜味城跡見学や駐車場の有料化には肯定的な意見が多かった。その反面、有料化についてクリアすべき課題があることも明らかになった。まずは議論から始めていきたい。

問 新型コロナウイルス感染症対策事業「新しい生活様式」対応支援事業について

答 村内事業所の感染症対策に6,100万円、「よみペイ」運営管理事業に1億500万円、総額1億6,600万円の委託事業として、読谷村商工会と委託契約を結び進めている。年末年始の消費拡大のタイミングで、村内事業所の支援を行い、経済活性化の相乗効果を図るのが目的である。感染症対策と経済支援の両輪で進めていく。



未整備の生活道路（長浜地区）



よなほりのりお
與那覇徳雄

中部横断道路（仮称沖縄読谷線）について

問 共同使用とし県・国に要請した内容は

答 中央残波線と北インターチェンジルート以外に黙認耕作地を利用した池武当ルート、東恩納ルートの計画位置づけを要請。利便性があるルートで経済振興が期待されることで県・国へ積極的な行動が必要。

村長 毎年県・総合事務局に要請している。

カラスの被害について

問 被害で駆除の必要がある場合の対応は

答 駆除は県の許可、生活被害・農作物被害がある場合、ごみ荒し迷惑では駆除不可。

問 生ごみを長時間置かない工夫で、ごみ出しの午前・午後への時間帯変更は可能か

答 回収時間帯の変更は業務の効率化が悪くなると考える。網目ネット等の対応要望。

小中学校の部活及びクラブ活動について

問 指導者や父母会を対象とした講習会は

答 各学校では実施していないが生涯学習課で講習会を開催している

問 スポーツ指導者に対し、医学的知識や実技指導等の講習会を行う必要があるが

答 県教育庁主催の研修会を案内、本年度新型コロナウイルス感染症拡大防止で中止。

問 指導者資格認定証制度を実施しては

答 村独自の指導者資格証認定制度の必要団体があれば仕組みづくりの相談を受ける。

コミュニティ（生活）道路整備について

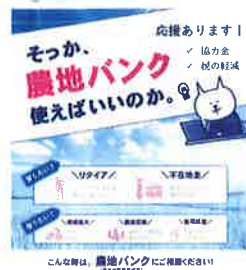
問 生活道路整備の優先順位の決め方は

答 通学路利用状況、交通量、路面の劣化及び車両通行障害及び周辺地権者の同意状況を勘案し、配点方式により優先度決定。

村道中央残波線道路整備について

問 中央線と外側線の引き直しと自動発光機（矢印案内板）が稼働していないが

答 横断歩道と停止線は警察署管理で2月末完了。矢印案内板は予算確保次第対応。



農地バンクの活用を！



まつだ まさひこ
松田 正彦

農業委員会等について

問 農業委員・農地推進委員の定数、任期、報酬は

答 農業委員10人、農地推進委員8人の定数で、令和2年10月から令和5年9月までの3年間。報酬は、会長が月額6万円で会長代行者が51,000円。農業委員が月額5万円で、農地推進委員が48,000円。

問 農業委員の定数内訳は

答 地域推薦6人、農業団体推薦4人で、10人の内6人が認定農業者となる。

問 農業委員とは営農指導者か

答 JAや出荷団体、太陽の花に配置されているのが営農指導者と理解している。農業委員に一人、指導農業士がいる。

問 報酬以外の手当があるか

答 農地利用最適化交付金で現場活動、農地利用の最適化のために活動した成果に応じて報酬に上乗せする交付金がある。

問 一般の村民が農地を借用・購入は可能か

答 農地法に基づく農地の権利取得で農地の下限面積があり、農地を借りるか、自分で所有している農地を合わせて30a約907坪の面積を満たさないと農地を借用、購入はできない。

問 下限面積、907坪のハードルは高くないか

答 新しい農業委員、推進委員と意見交換を行って、令和2年度で結論を出していきたいと考えている。

問 遊休農地の筆数、面積、農用地内の割合か

答 令和元年度の調査で、筆数で212筆、面積で約17.8ha、農用地内の面積の2.8%が遊休地となっている。

問 農地バンクとは何か

答 農地所有者と借り手を繋ぐ管理事業。



営業終了の共同販売センター

かみや かい
神谷 嘉栄

防災への意識と機運

問 防災に対する見解と今後の企画を伺う

答 防災訓練、防災講演会及び講座を開催。また村広報に防災に関する記事の掲載や読谷村地震・津波ハザードマップの配布等の情報発信を行っており、取組みを継続していく。

学校給食の現状

問 コロナ禍における衛生管理はどうか

答 食中毒や異物混入の対策を平時から行い帽子、マスク、調理服を着用し手洗い後、三密対策など感染拡大防止に取り組んでいる。

問 村立小中学校全体で一日あたり何食分が調理され、また、給食費の平均日額とその費用は何に充当されているのか伺う

答 令和2年5月1日現在で4,712食。一食あたりの給食費は、小学校230円、中学校250円。給食の費用は全て食材の購入に充てている。

旧渡慶次給食調理場の今後

問 方向の計画内容を系列で説明を求める

答 公設民営の放課後児童クラブとして活用していく。本年度は、利用定員を40人として計画を進めており、令和3年度に改築工事を行い令和4年4月の開所を予定している。

共同販売センターの方向性

問 同施設の課題と今後の計画を伺う

答 老朽化に伴う修繕費に多額の予算が必要となることが課題。今後は普通財産としての活用が有効との方向で調整を進めている。

問 やちむんの窯元との関わりはどうか

答 委託販売等の話し合いは継続したい。

鳥インフルエンザ対策

問 県外にて鳥インフルエンザが確認されてから複数回の発生が続き、感染源は渡り鳥の可能性とのことだが、その対策はどうか

答 村として農家へ鶏舎の衛生管理指導、消毒薬の配布と消毒指導、防鳥ネットの設置指導、伝染病発生状況等の周知を実施している。



文化遺産である座喜味地域のティランカー、タメトモカーの環境整備を！

うえち りえこ
上地利枝子

座喜味通称寺の川（ティランカー）周辺の環境整備について

問 ティランカー、タメトモカー周辺にある文化遺産について村としての評価は

答 座喜味集落形態をとどめる遺構であり今後も大切に残していきたい景観の一つである。

問 周辺の環境整備について、村の考えは

答 村として整備する考えはないが、道路の崩落箇所については、緊急対策として土のうを敷き詰めて対応し、次年度に対策の工法を検討していきたい。38年前に植えられたツツジについては、枯れた状況がありあまりきれいな景観ではないので、ツツジを再度植え替えての水辺空間を活用しながらの憩いの場について、現時点では都市計画公園としての計画はないが、地域や関係課と調整していきたい。

〈提言〉座喜味地域は世界遺産座喜味城跡の城下町として、県内外から多くの観光客が訪れ読谷村の観光の中心となっている。ぜひ、環境美化推進委員を選定し、実質的奉仕活動の促進に関する指導、自主的奉仕活動団体相互間の連絡調整等早急に行っていただきたい。

小学生放課後の居場所について

問 部活動（スポーツクラブ）をしている子どもの数、その予算額(令和2年度)と内訳

答 767人、予算額197万千円、内訳としてマイクロバス維持管理費、少年野球読谷支部補助金、読谷村体育協会、スポーツ振興推進協議会、指導者講習会等

問 他の部活動（スポーツクラブ）への補助についてはどのように考えているのか

答 各小学校の部活動関係者と意見交換を行って、補助金について今は交付していませんが、次年度以降再度意見交換を行った上で、何らかの形で対応していけたらと考えている。

交通安全対策の要望



いさ しんぶ
伊佐 眞武

伊良皆地域からの要望について

問 伊良皆運動広場と伊良皆公園は面積が約8倍違うが管理委託費はなぜ同じか

答 面積での算定ではなかった。今後は運動広場の整備後、指定管理に移行する。

問 伊良皆公民館前の通りは、外側線や停止線が薄くなっている。朝夕の通通勤時や読谷高校への送迎で車輛も多いことから交通安全対策が必要だがその対策は

答 予算を確保して引き直しを行う。停止線は嘉手納署に引き直しをお願いをしている。交通安全対策については、伊良皆自治会や関連課と意見交換を行い、現状を把握し対策の検討をしたい。

問 拝所であるイーヌカー近くの排水路は汚水流入で地元からの改善要望が強い。改善策を検討できないか

答 各家庭において生活雑排水の適切な処理や浄化槽の適切な維持管理の周知を図りたい。また伊良皆区長から提案の沈砂池の設置については軍用地内であることから、防衛局を含めて話し合いをしてみたい。

比謝地域からの要望について

問 村道大木～比謝線は交通量が多い事から、特に比謝53、54、55番地付近は、側溝蓋のガタツキ騒音がある。改善できないか。比謝～大湾間の一方通行で比謝3番地付近の交差点はカーブミラーがないため、出合いがしらの事故が起きている。早めにカーブミラーの設置ができないか

答 当該箇所は平成30年に対策を講じたがまだガタツキ音が発生することから、他の改善方法を検討する。

カーブミラーの設置については毎年、要望箇所の審査を行い、予算の範囲内で優先順位の高い順に設置している。

ガジュマルによるブロック塀崩壊の早めの対応を望む



つは こきくえ
津波古菊江

季節性インフルエンザ予防接種は全村民対象、全額公費負担だが執行状況について

答 10月末時点で接種延べ人数約6,943人、接種率16.9%、予算執行率20.7%、内高齢者（65歳以上）は対象人数8,937人で接種済人数3,619人、接種率42.7%、児童生徒は対象人数4,510人、接種済人数延べ400人、接種率8.9%である。

問 ワクチン不足が続いているが入荷の予定は。またワクチン入荷が厳しくなると予算の組み換えもあるのか

答 委託医療機関のほとんどでワクチン不足であり県より厚生労働省大臣へ供給増加の要望書が提出されている。組み換えについてはGIGAスクールへ充当したい。

伊良皆大湾排水路環境整備において個人宅のブロック塀が側溝側のガジュマルの木の被害で崩れ、反対側丸秀重機トタン屋根と外壁トタン双方が損傷した。対応策について問う

答 高所作業車を配置し、届く範囲の伐採作業を行ったが、現場は重機等の搬入が難しく今後関係者と協議検討する。

長田川の環境整備について

問 長田川流域は中部広域緑化計画の中で保全との位置づけだが周辺の状況は、温暖化による降雨量の多さや東地区からの雨水溝等の水量増で流域周辺の土地は度々に冠水し、又、長田川清流会の皆さんのボランティアによる草刈りに何とか支えられている。根本的な保全と環境整備でアガリヌウガンを含めた散策道路を確保して長田川流域一体を体験学習や遺跡公園として活用出来ないか

答 水源は企業局管理だが、長田川周辺の整備となると河川課の管轄となる。どのような展開が出来るか現場を踏査して考えたい。

政府備蓄米の子ども食堂等への無償交付を開始



子ども食堂等のごはん食の推進を支援します
 米袋を抱く子どもたちに、
 ごはん食のおいしさや健康性を知ってほしい。



まつだ まさくに
松田 昌邦

いちゅいゆんたんざ創生会議の議論より

問 官民連携の取り組みとは

答 よみたん元気プロジェクトの開催を行い1189名の参加があった。

問 キャッシュレス化の対応について

答 本村には小規模事業所が約1200あり読み取り機の無償貸与や取り扱いの勉強会の開催等も検討していきたい。

問 ワークेशन定着への環境整備は

答 テレワークなどを活用した柔軟な働き方は今後も推進が見込まれている。本村の自然歴史文化などを活用しながら取り組んでいく。

問 学校におけるGIGAスクール構想は経済格差による教育格差につながるか

答 学校における授業で使用することから混乱は生じないものと考えており専門のICTスクールサポーターを配置し支援を行い教育格差が生じないよう対応する。

聴覚スクリーニング検査について

問 新生児聴覚スクリーニング検査の内容と検査費の助成はあるか

答 聴覚障害の早期発見と適切な支援を目的に行われており、病院によっては自己負担なく検査が行われているが本村は検査費の助成を行っていない。本村の1年間の新生児数はここ数年400名で推移している。

政府備蓄米の無償交付制度について

問 備蓄米の活用実績と新たに子ども食堂などへの拡充が打ち出されているが活用する予定は

答 本村には「子ども食堂」がなく現在活用は考えていない。

村経済の変動について

問 住宅着工統計における本村の実情は

答 建築確認済証から10月26件、11月20件



サンジャーガーの汚水流入対策を



しろま いさむ
城間 勇

第3回古中校区自治会長のつどい及び地域議員との意見交換より

国道58号東側嘉手納弾薬庫軍用地内、尚巴志王3代の墓の東側にあるサンジャーガー（イヌカー）の汚水流入対策について

問 国道号沿いの軍用地内に沈砂地を造っては

答 沖縄防衛局に問い合わせることで一時使用、要するに共同利用できるとか、その面積等々、また、その地権者を含めて鋭意検討していきたい。

大添地域の急傾斜地の樹木の伐採について

問 地域内の住宅側にも樹木が成長し枝が敷地内へ伸びきっている状態である

答 地元自治会からも要請があり現場を確認している。施工者である沖縄県中部土木事務所へ連絡を取り、現場を確認し現在対策に調整中。

問 伊良皆公民館前通りの外側線、停止線が消えて視認できない。伊良皆運動広場北側の道路が開通し朝の通勤ラッシュ時及び読谷高等学校父母の送迎車輛が非常に多く、沿線の住民が不安を訴えている対策について

答 外側線については、予算確保をして引き直しを行っていく。停止線は嘉手納警察署の管理のため現状を伝え、引き直しをお願いしていく。交通安全対策については、伊良皆自治会長や関係課等と意見交換を行い、対策の検討をしたい。

問 大添地域の冠水について

答 楚辺1400番地（マンション前）の側溝排水については大雨時の状況等を注視しながら改善方法を検討していく。楚辺1395番地156付近については側溝の清掃を行っていく。概説の浸透施設の維持管理を実施していく。



古堅小5年 仲地舞紘さん作品

なかま あさお
仲真 朝雄

歯の喪失は食事等日常生活に影響し死亡のリスクも高めるといふ。その予防の鍵は幼少期にあると言われる

問 本村の12歳児の虫歯及び治療の状況と学校の歯科検診で「要受診」とされた児童の受診率を問う

答 令和元年度、12歳児1人平均虫歯本数は全国0.7本、県平均1.4本、本村は1.3本。「要受診」診断の歯科受診率は28.9%

問 分析と評価は

答 1人平均虫歯本数は全国平均より0.6本多く県平均とほぼ同数。年々虫歯本数は減少。各学校においての口腔衛生指導により歯磨き習慣などが定着した結果であると評価している。

問 受診率改善への取組は

答 今後も保護者へ歯科受診の奨励に努める。また、各校の養護教諭、学校歯科医を中心とした指導を継続し、さらなる改善に努める。

問 健康推進課の歯科保健の取組みは

答 母子手帳交付時に歯科健診や必要な治療を奨励している。また糖尿病の重症化予防の観点から歯周病との関係性を保健指導している。今後も成人の歯科保健を伝えるよう努めていく。

社会教育団体の現状

問 本村の社会教育団体に共通の課題はなにか

答 特に読谷村子ども会育成連絡協議会、読谷村青年団協議会、読谷村婦人会において、村団体への加入団体数の減、各会員数の減が挙げられる。

問 指導助言及び育成の課題

答 会議等での助言など。各自治会の団体には私たちが直接指導助言を行っていく現状が課題としてある。

〈要望〉地域作りにも関わる団体の再生は急務である。公的社会教育の充実は不可欠。地域においても効果的な指導の実現を望む。

村内全事業者が補助対象です！

とうま りょうじ
當間 良史

新型コロナウイルス対策事業を問う

問 新型コロナウイルス感染症が世界規模で猛威を振るう中、県内においても多くの感染者が出ている。本村においても直近で9人、トータルで51人の感染者が出ている（令和2年12月現在）。

本村の取り組む「新しい生活様式対応支援事業」とは

答 主な取組として、村内事業所における感染症対策資材導入補助及び感染症対策宣言の店認定制度の運営並びに、プレミアム付電子商品券「よみペイ」の運営管理事業を中心とした経済対策事業である。

問 対応事業所数と現在の進捗状況は

答 対象事業所は村内で営業している事業所が対象（1200事業所）となり、感染対策資材導入は、12月14日時点で221件の申し込みがあり、随時導入及び認定作業を進めている。

問 今回の事業の電子決済システム及び地域通貨システムとは

答 本村におけるプレミアム付電子商品券「よみペイ」はスマホ用アプリ型とカード型で販売しており、店舗での基本的な利用方法として、店舗用スマホにて利用者のQRコードを読み取って決済が可能。

問 不特定多数の方々が利用する指定管理所（地域振興センターなど）や公共施設の対応は

答 行政が管理運営を任せている指定業者についても主管課が管理窓口として、ガイドラインに則った感染症対策を行政とすり合わせを行いながら対応していく。

問 村長から村民に対して新型コロナウイルスに負けないという気概を

村長 新しい生活様式にみんなでチャレンジし、IT化キャッシュレス化に取り組んで行きましょう。

委員会活動

議会活性特別委員会 タブレット導入報告

読谷村議会では、ICT化・デジタル化・働き方改革が叫ばれる中、タブレット端末を導入しました。導入により、電話・FAXに比べ早く確実に連絡ができる「チャットアプリ」への置き換え。業務の効率化。コスト削減（用紙代、印刷費、ゴミ処理代）など直接経費の削減。「すべての資料が入ったタブレット」を活用した地域住民への説明などが期待できます。まずは一人一人がスキルアップし、使いこなすことが第一である事から、全員一丸となって操作研修を受講し有効活用する事で村民へのサービス向上につなげていきたいと思ひます。



沖縄県町村議長会 会長就任あいさつ



伊波 篤 議長

昨年10月沖縄県30町村議会議長会の会長に就任いたしました。その重責に改めて身の引き締まる思ひです。

更に沖縄県の計画的な振興を図り、自立発展に資する目的で菅義偉内閣総理大臣より「沖縄振興審議会」委員に任命され、玉城デニー沖縄県知事から「沖縄県振興審議会」委員を拝命しました。

県議長会においては政府に対し日米地位協定の見直しに関する要望等を継続して行ひます。

読谷村はもとより県内30町村と連携を深め沖縄県そして町村議会の発展と活性化に尽力してまいります。

沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員に 上地 榮 議員が当選

令和3年1月7日に行われた、沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙において当村議会の上地榮議員が当選しました。同議会は県内各地域選挙区から選出された議員で構成されており、上地議員は、読谷村・嘉手納町・北谷町選挙区選出議員として中部地区町村議長会から推薦されていました。なお、任期は、令和3年1月26日から令和4年9月27日までとなっています。



上地 榮 副議長

第9回 読谷村山芋スーブチャンピオン大会

読谷村年末の風物詩・ロマンを求めて

「第9回読谷村山芋スーブチャンピオン大会」(同実行委員会主催)が昨年12月27日(日)JAおきなわ読谷集荷場前広場で開催され、出品者及び村内外から多数参加し賑わいました。

村大会1週間前12月20日(日)には、村内17地域で山芋スーブが開催され、総出品数420点、総重量28.2tを数えました。今回の村大会では新型コロナウイルス感染拡大防止のため出品重量を従来の基準から変更、80kg以上に設定し実施しました。総出品数125点、その総重量15.2tでした。1株の重量を競うチャンピオン賞(白山芋)、1個体重量を競うジャンボ賞(赤山芋)、出品5点総重量を競う団体賞の3部門で歴代記録の更新がありました。

今回85才以上の出品者8名、出品最高齢者が92才で先輩方の頑張りの大会でもありました。また女性出品者が6名であったことも特筆したい点です。

山芋づくりは、芋は9割以上が土中で、掘り出してみないと重量がわからない収穫の楽しみがあり、ロマンとも言われています。定植してから8ヶ月肥培管理し芋に愛情を注ぎます。芋づくりの作業によって健康づくりとなるほか、芋づくりが話題となり地域のコミュニケーションションづくりとなることも意義深い点です。

今後の課題として、収穫された山芋の付加価値を高め、地産地消の推進、村内他団体などの協力により山芋料理コンクールの開催などを試みたいとします。

終わりに、村大会開催にあたりましては、年末で多忙な日々にも関わらず、読谷村役場石嶺村長のご配慮をはじめ、担当課職員による諸準備、当日片付けまで、ご理解

解、ご協力をいただきましたことに篤く感謝申し上げます。尚今回大会の各賞受賞者は次の通りです。(松田昌次 同実行委員会 事務局長)



赤山芋の部 ジャンボ賞 1位
新垣真善さん(瀬名波)

団体賞(上位5名の合計)	ジャンボ賞	赤山芋の部	白山芋の部	チャンピオン賞
3位 比謝	1位 新垣真善(瀬名波)	1位 安田慶造(渡慶次)	1位 津波邦周(長浜)	1位 安田慶造(渡慶次)
2位 瀬名波	2位 仲宗根安範(儀間)	2位 照屋林幸(渡具知)	2位 知花辰樹(儀間)	2位 津波邦周(長浜)
1位 渡慶次	3位 新垣真善(瀬名波)	3位 稲福智善(比謝)	3位 稲福智善(比謝)	3位 照屋林幸(渡具知)
8869kg	40.6kg(大会記録更新)	179.6kg	218.1kg(大会記録更新)	208.5kg
941.3kg(大会記録更新)	37.6kg	144.6kg	218.1kg	208.5kg
807.4kg				



愛しい赤子を取り出すような繊細な掘り出し作業

りっかりっか読谷村議会

12月定例会での傍聴者は、延べ71名でした。

令和3年3月定例議会は3月2日(火)開会予定。

◎議会の日程についてホームページでお知らせしております◎

読谷村公式ホームページアドレス

<http://www.yomitan.jp>

(お問い合わせ)

議会事務局 TEL 098-982-9225

表紙説明

山芋情報 知花辰樹
 植付時期 4月19日(日) 大安
 種芋重量 18kg
 圃場面積 9m×8m
 山芋栽培歴8年 ※白山芋歴5年
 66kg↓87.7kg↓70.8kg↓103kg↓218.1kg
 8年目で初めて棚上げ方式を試みる。
 これまでの経験から、土壌が白芋に向いているのではと考え、2020年の本命を白芋に絞り自己新記録(これまで2018年の103kg)に挑戦する。主な注意点は肥料管理、除草、風対策を例年以上に意識した。掘り出し日 12月17日(木) 白山芋218.1kg(自己新記録)約2倍の重量へ